

CASBEE神戸ver.2

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.2

(使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.2 / CASBEE-BD_NC_2014v.3.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西落合二丁目プロジェクト	階数	地上3F
建設地	兵庫県神戸市須磨区西落合二丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域、第5種高度地区	平均居住人員	85人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2017年6月15日
敷地面積	1,551 m ²	作成者	水口
建築面積	654 m ²	確認日	2017年7月1日
延床面積	3,021 m ²	確認者	水口



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (184 kg-CO₂/年・m²)
 ②建築物の取組み: 84% (154 kg-CO₂/年・m²)
 ③上記+②以外の: 84% (154 kg-CO₂/年・m²)
 ④上記+: 84% (154 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安を示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
 Q3 室外環境(敷地内): 3
 LR3 敷地外環境: 3
 LR2 資源・マテリアル: 2
 LR1 エネルギー: 2
 Q1 室内環境: 2

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 CASBEE神戸の重要項目		
バリアフリー計画 Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 <p>3.0</p>	建築物の耐震性等 Q-2/2.1 耐震・免震 <p>3.0</p> Q-2/2.4 信頼性 <p>1.8</p>	まちなみ・景観への配慮 Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 <p>3.0</p>
配慮の概要 車椅子駐車場から施設玄関までの距離を極力短くするとともに、施設を管理する管理事務室から玄関の風除室を目視できる配置計画とすることで、身体の不自由な方が訪問された場合においても人的対応が容易に行える計画としている。室内で段差のない設えにすることはもとより、1階テラスや屋上テラスなど外部に設けた共用部にも車椅子の方が利用しやすいように。		
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される